

日本人類学会講演会

同位体生態学からみた 北海道先史時代人の食生活



講師： 米田 穰 教授
(東京大学博物館)

古人骨のコラーゲンタンパク質の炭素、窒素の安定同位体測ることにより、過去のヒトの食生活を探る手法が確立している。

これを北海道先史時代人に適用し、彼らの食性を復元し、北海道に暮らした人びとの食生活の特徴と伝統知について考える。



日時：令和元年10月2日 15:30~16:30

(札幌医科大学におけるイチャルパ終了後)

場所：札幌医科大学記念ホール

(南1条西18丁目 大学の西隣)

入場無料

申し込み不要

主催：日本人類学会

協賛：北海道アイヌ協会

札幌医科大学記念ホール

